

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和5年6月29日(木) 午後6時00分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 報告
日程第4 報告第7号 専決事項の報告について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

教 育 長 岸 本 文 子
(教育委員)
教育長職務代理者 加賀爪 毅
委 員 中 筋 斉 子
委 員 小 山 栄 子
委 員 左 聡 一 郎

(出席職員職氏名)

部 長	福 井 康 晴	副 部 長	上 道 貴 志
教育支援センター長	林 口 泰 之	生涯学習課長	前 田 紘 子
学校教育課長	岡 野 健 太 郎	教育支援課長	堀 江 紀 子
教育総務課副課長	渡 邊 聖 介	学校教育課総括指導主事	天 花 寺 裕

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	稲 垣 大 祐	教育総務課主事	西 村 結 衣
-------------	---------	---------	---------

開 会 (午後6時)

○開会宣言 教育長が6月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

○**日程第2** 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○**日程第3** 報告

- (1) 令和5年6月市議会定例会について
- (2) 文教・福祉常任委員会について（令和5年6月22日）
- (3) 令和6年度宇治市笠取小学校特認入学希望者の募集について
- (4) 宇治市小中一貫教育推進協議会について
- (5) 「要望書」等について
- (6) 宇治市教育委員会後援事業について

以上6件を報告する。

(1) 令和5年6月市議会定例会について

[一般質問] 6月15日・16日・19日

質問議員・・・15名（うち教育委員会関係 10名）

[説明]

①加勢 京子 議員

- 市行事や学校教育での国家観について
- ・国歌斉唱と国旗掲揚について

②渡辺 浩司 議員

- 文教福祉
- ・幼児教育推進、学力向上施策の進捗について

③岡本 里美 議員

- ポストコロナについて
- ・学校教育の現状について
- ・学校行事について
- ・学校に携わる地域団体の活動について

④角谷 陽平 議員

- （仮称）宇治市教育DX推進計画について
- ・（仮称）宇治市教育DX推進計画について

⑤坂本 優子 議員

- 中宇治地域の公共施設について
- ・アンケート結果について

⑥佐々木 真由美 議員

- 児童・生徒へのアレルギー対応について
- ・給食におけるアレルギー対応について
- ・緊急時の対応について
- ・今後の取組みについて

⑦藤田 智晴 議員

- 教育について
- ・小学校プログラミング授業について

⑧徳永 未来 議員

- 生理の貧困について
- ・女性の人権と尊厳について
- ・学校施設や公共施設の女性用トイレへの生理用品の配置について

⑨山崎 匡 議員

- 教育課題について
- ・学校施設の改修について
- ・個人ロッカーの設置について
- ・宇治市の学校給食、中学校給食センターについて

⑩西岡 伸子 議員

- 教育課題について
- ・デジタル活用について
- ・自転車ヘルメット努力義務化について

(2) 文教・福祉常任委員会について (令和5年6月22日)

[説明]

① 議案第42号 公用車両における交通事故に関する和解及び損害賠償の額を決定
するについて

○谷上 晴彦 委員

- ・損害額にかかる人身分・物損分の内訳について。

○宮本 繁夫 委員

- ・保険で払う部分と個人の保険適用の考え方について。

※文教・福祉常任委員会では可決すべきものと決する。

② 議案第43号 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その1)の請負契約を締結
するについて

○真田 敦史 委員

- ・本館棟①②、3年目の全体のスケジュールについて。

○宮本 繁夫 委員

- ・市教委として、学校施設長寿命化の順番について。

・適正規模18学級以上の考え方について。

○渡辺 浩司 委員

・工事延長した時の追加費用等契約について。

※文教・福祉常任委員会では可決すべきものと決する。

③ 議案第44号 財産取得するについて

○真田 敦史 委員

・応札率が低い、入札に何社参加したのか。なぜこのような応札率になったのか。

・各校の台数の根拠について。

・納入後の今のテレビの廃棄について。

・教育活動にどのように活用することを考えているのか。

○谷上 晴彦 委員

・地元業者に発注していくようにできないか。

○渡辺 浩司 委員

・これまでに転倒や破損の事故はあったのか。

・保守の考え方について。

○宮本 繁夫 委員

・どのような仕様で発注をしたのか。

・メーカー、同一機種かについて。

・予定価格が高かったのではないか。(予定価格については渡辺委員からも質問。)

※文教・福祉常任委員会では可決すべきものと決する。

④ 学校給食センターについて

○谷上 晴彦 委員

・運営に関する事について、委託をするのか。どういった職員を配置するのか。市の職員の配置について。

・アレルギー対応食に関する事について。

○宮本 繁夫 委員

・運営について、決まっていないではなくどうしたいと考えているのか。

・献立に関して、小学校と中学校は同じメニューにするのか。

・保護者への説明をしっかりとっていくべき。

○真田 敦史 委員

・西小倉地域小中一貫校と給食センターは大きい課題である。しっかりとスケジュールを示して説明していただきたい。

⑤ 家屋雨戸破損事故に係る専決処分の報告について

(質疑なし)

⑥ 令和4年度宇治市総合野外活動センターの指定管理者事業報告について

○渡辺 浩司 委員

- ・250万円の経費削減はどうやってできたのか。

○西川 美代子 委員

- ・ホームページのアクセスに関することについて。
- ・リピーターとなってもらう仕掛けはあるのか。

○谷上 晴彦 委員

- ・人件費の削減について、このまま削減していくのか。

⑦ 令和4年度児童・生徒の問題行動と不登校の状況について

○真田 敦史 委員

- ・決算委員会で教育長より「まだまだ支援が行き届いていないところもある。」と答弁があったが、その後の検討について。

○宮本 繁夫 委員

- ・いじめ認知件数が中学生と小学生の差が20倍以上あるのはなぜか。
- ・小学校でのアンケート調査について。
- ・体制的な支援が必要。中学生の認知件数が低いように思える。

○谷上 晴彦 委員

- ・こういった調査の中で、経済状況の課題があれば生活保護につなげるなどしているのか。

⑧ (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業について

○渡辺 浩司 委員

- ・子どもの意見を聞くとのことだったが、進捗の状況は。
- ・どういった意見があったのか。
- ・それ以外の児童生徒には聞かないのか。

○西川 美代子 委員

- ・通学路の件について、現在の進捗について。
- ・中1ギャップの抑制に期待している。動画でPRするなどいろんな形で配信をお願いしたい。

○谷上 晴彦 委員

- ・中1ギャップの宇治黄檗学園での状況について。
- ・小中一貫校に関し、小学生と中学生が一緒に過ごすことについて。
- ・小中一貫校のメリット、(仮称)西小倉地域小中一貫校では開校後すぐに小中学生が一緒になることが望ましいとしていることについて。
- ・学校統廃合後の跡地についての教育委員会の考え方について。
- ・給食センターからの配送について、配送車はどこから入るのか。児童生徒への対策等について。

○宮本 繁夫 委員

- ・児童生徒への聞き取りの人数・時間はどれくらいだったのか。
- ・少数の意見を聞いて、聞いたというのは乱暴ではないか。
- ・工事中の学校活動について体育、部活をどうするのか。
- ・野球部に新生が入っていないことについて。
- ・小学校の跡地についてどのように方針を決めるのか。教育委員会としてどのように考えているのか。
- ・土地開発公社の有する土地の活用の考え方について。

○真田 敦史 委員

- ・通学路の検討等も頑張っているが、なかなか伝わってこない。

(3) 令和6年度宇治市笠取小学校特認入学希望者の募集について

[説明]

募集人員については、令和6年度は新1年生に限り、特認児童の兄弟姉妹枠で1名を含む、4名を予定している。

応募資格については、資料の「2. 応募資格」に記載のとおりである。

次に、募集期間についてであるが、令和5年10月19日(木)から令和5年11月24日(金)までであり、募集開始の初日に当たる10月19日には笠取小学校において、説明会を兼ねて、授業参観や学校見学を行っていただく予定としている。応募者多数の場合には令和5年12月1日(金)に抽選を行う予定である。募集に当たっては8月15日号の市政だよりに記事を掲載予定である。

(参考)については、上の表が令和5年5月1日現在の児童数である。現在の児童数は地元児童1名、特認児童18名の合計19名であり、うち今年度末に特認児童5名が卒業見込みとなっている。

下の表は地元児童の推計である。令和6年度も地元児童の入学予定者が0名の予定であり、5年生に1名が在学をする予定である。

今年度の特認制度の募集によって特認児童の兄弟姉妹枠で1名を含む、特認児童が4名入学すると、令和6年4月の笠取小学校の児童数は、地元児童1名と特認児童17名の合計18名となる見込みである。

[質疑] なし

(4) 宇治市小中一貫教育推進協議会について

[説明]

本協議会は、小中一貫教育を総合的に推進する目的で平成20年4月に設置した。

委員は昨年度に引き続き、学識経験者は、「京都教育大学 榊原 禎宏 教授」、地域関係団体は、「青少年健全育成協議会 薮 正永 様」そして今年度新たに「西川 千香子 様」、学校運営協議会委員の中から「内田 徹 様」に就任していただいた。保護者関係におい

ては、「宇治市連合育友会 青木 英明 会長」、「同じく上林 亮一郎 副会長」に、また学校関係では、今年度新たに「宇治市校長会長 安田 善一 宇治黄檗学園宇治小学校・黄檗中学校長」、「宇治市中学校長会長 中井 良幸 西宇治中学校長」、そして、「西小倉中学校ブロック ラーニングコーディネーター 西尾 直樹 西小倉中学校教諭」をお願いした。

今年度の活動は、小中一貫教育の取組全般の進行管理を目的として、年2回の協議会ならびに、中学校ブロックの特色ある取組について、視察等を予定している。

[質 疑] なし

(5) 「要望書」等について

[説 明]

東宇治地区コミュニティ推進協議会、大和田区自治会、広芝第三町内会、宇治小学校、黄檗中学校、宇治黄檗学園育友会から「要望書」の提出があった。

[質 疑] なし

(6) 宇治市教育委員会後援事業について

[説 明]

京都府フライングディスク協会主催の「ワールドマスターズゲームズ開催記念 第1回 太陽が丘オープン「アルティメット大会」ほか13件、計14件の事業について後援した。

[質 疑] なし

○日程第4 報告第7号 専決事項の報告について

[説 明]

本件は、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により報告するものである。

「宇治市学校運営協議会委員の任命について」であるが、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定に基づき、専決処分を行った。

学校運営協議会委員は、各校の学校運営協議会で「育てたい子ども像」、「目指すべき教育」のビジョンを保護者や地域と学校が共有し、目標の実現に向けた熟議を行っていただく。今回、新たに1名を任命し、学校運営協議会委員は合計262名となっている。

[質 疑]

[委 員] 委員の任期はどのようになっているのか。

